

記載例(1) 衆議院議員選挙供託～比例代表選出(重複立候補者がいない場合－金銭－)

(第4号様式)

供託書・OCR用										<div>字加入</div> <div>字削除</div>		係員印	受付		調査		記録		頁		
(雑)																				(第4号様式 印供第34号)	
申請年月日			令和8年○月○日			供託カード番号			法令条項		公職選挙法第92条第2項										
供託所の表示			○○法務局			( ) カードご利用の方は記入してください。															
供託者の住所氏名	住所 (〒○○○-○○○○ )  甲県乙市丙町1丁目1番1号										供託の原因たる事実	供託者は、令和8年2月8日に行われる衆議院議員の総選挙(※)につき、比例代表選出議員選挙○○選挙区の選挙長に対し衆議院名簿による立候補の届出をするため、600万円に当該名簿の衆議院名簿登載者の数(10名)を乗じて得た金額を供託する。  ※下線部は「第51回衆議院議員総選挙」としても差支えない。									
	氏名・法人名等 甲 乙 党  代表者等又は代理人住所氏名 代表 甲 山 太 郎											<input type="checkbox"/> 別添のとおり ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。									
被供託者の住所氏名	住所 (〒 - )										備考	<input type="checkbox"/> 供託により消滅すべき質権又は抵当権									
	氏名・法人名等 国  代表者等又は代理人住所氏名											<input type="checkbox"/> 反対給付の内容									
供託金額		百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 6 0 0 0 0 0 0 0 0										受理 年 月 日		(注) 1. 供託金額の冒頭に¥記号を記入してください。なお、供託金額の訂正はできません。 2. 本供託書は折り曲げないでください。							
												<input type="checkbox"/> 供託カード発行									
↓ 濁点、半濁点は1マスを使用してください。																					
供託者ナ名 供力氏	コ ウ オ ツ ト ウ																				

020000

(※)解散の日以後、公示日までに供託を申請する場合は、供託の原因たる事実欄の下線箇所を「行われる予定の」と記載してください。

記載例(2) 衆議院議員選挙供託～比例代表選出(重複立候補者を含む場合－金銭－)

(第4号様式)

供託書・OCR用										<div>字加入字削除</div>		係員印	受付		調査		記録		頁	
(雑)																		第4号様式 印供第34号		
申請年月日			令和8年〇月〇日				供託カード番号			法令条項		公職選挙法第92条第2項								
供託所の表示			〇〇法務局				( ) カードご利用の方は記入してください。													
供託者の住所氏名	住所 (〒 〇〇〇-〇〇〇〇 )  甲県乙市丙町1丁目1番1号										供託の原因たる事実  供託者は、令和8年2月8日に行われる衆議院議員の総選挙(※)につき、比例代表選出議員選挙〇〇選挙区の選挙長に対し衆議院名簿による立候補の届出をするため、300万円に当該名簿の小選挙区選出議員選挙との重複立候補者の数(5名)を乗じて得た額と、600万円に当該名簿の衆議院名簿登載者から重複立候補者を除いた数(8名)を乗じて得た額を合計した金額を供託する。  ※下線部は「第51回衆議院議員総選挙」としても差支えない。									
	氏名・法人名等 甲 乙 党  代表者等又は代理人住所氏名 代表 甲 山 太 郎																			
被供託者の住所氏名	住所 (〒 - )  氏名・法人名等 国  代表者等又は代理人住所氏名										別添のとおり ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。									
	氏名・法人名等 国  代表者等又は代理人住所氏名										別添のとおり ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。  供託通知書の発送を請求する。									
供託金額		百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円		¥ 6 3 0 0 0 0 0 0		受理		印		年 月 日		供託カード発行		備考 官庁の名称 衆議院比例代表選出議員選挙〇〇選挙区選挙長						
供託者ナ名		↓ 濁点、半濁点は1マスを使用してください。 コ ウ オ ツ ト ウ																		

(※)解散の日以後、公示日まで供託を申請する場合は供託の原因たる事実欄の下線箇所を「行われる予定の」と記載してください。

記載例(3)(1枚目) 衆議院議員選挙供託～比例代表選出(重複立候補者がいない場合－有価証券－)

(第7号様式)

供託書・OCR用		<div><div><div><div><div></div><div>字加入</div></div><div><div></div><div>字削除</div></div></div><div>係員印</div><div>受付</div><div></div><div>調査</div><div></div><div>記録</div><div></div><div>1 / 2 頁</div><div>(第7号様式 印供第37号)</div></div></div>	
(雑)		法令条項	
申請年月日		令和8年〇月〇日	
供託所の表示		〇〇法務局	
供託者の住所氏名	住所 (〒 〇〇〇-〇〇〇〇 )		供託の原因たる事実
	甲県乙市丙町1丁目1番1号		
被供託者の住所氏名	氏名・法人名等		備考
	代表 甲 山 太 郎		
住所 (〒 - )		供託により消滅すべき質権又は抵当権	
氏名・法人名等		反対給付の内容	
国		官庁の名称 衆議院比例代表選出議員選挙〇〇選挙区選挙長	
コウオツトウ		(注) 1. 供託有価証券又は供託振替国債は別紙継続用紙に記載してください。	
カ		2. 本供託書は折り曲げないでください。	
氏名		受理 年 月 日	
濁点、半濁点は1マスを使用してください。			
200001			

(※)解散の日以後、公示日までに供託を申請する場合は、供託の原因たる事実欄の下線箇所を「行われる予定の」と記載してください。

供託書・OCR用  
(継続用紙)

供 託 有 価 証 券							
証 券 名 称	枚 数	総 額 面	内 訳				備 考
			額 面	回 記 号	番 号	附 属 利 賦 札	
利付国庫債券(○年)	30	30,000,000円	1,000,000円券	第11回	自71至100	令和8年○月○日渡以降利札付 最終の渡期令和○年○月○日	

(注) 1. 枚数及び総額面の訂正はできません。  
2. 本供託書は折り曲げないでください。

記載例(4)(1枚目) 衆議院議員選挙供託～比例代表選出(重複立候補者がいない場合－振替国債－)

(第7号様式)

供託書・OCR用

(雑)

申請年月日

令和8年〇月〇日

供託所の表示

〇〇法務局

住所

(〒〇〇〇-〇〇〇〇)

甲県乙市丙町1丁目1番1号

氏名・法人名等

甲乙党

代表 甲山太郎

別添のとおり

ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。

住所

(〒-)

氏名・法人名等

国

別添のとおり

ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。

供託通知書の発送を請求する。

受理

印

年 月 日

↓ 濁点、半濁点は1マスを使用してください。

供託者ナ名

コウオツトウ

字加入

字削除

係員印

受付

調査

記録

1 / 2 頁

(第7号様式  
印供第37号)

法令条項

公職選挙法第92条第2項

供託の原因たる事実

供託者は、令和8年2月8日に行われる衆議院議員の総選挙(※)につき、比例代表選出議員選挙〇〇選挙区の選挙長に対し衆議院名簿による立候補の届出をするため、600万円に当該名簿の衆議院名簿登載者の数(5名)を乗じて得た金額に相当する振替国債を供託する。  
  
※下線部は「第51回衆議院議員総選挙」としても差支えない。

供託により消滅すべき質権又は抵当権

反対給付の内容

備考

官庁の名称 衆議院比例代表選出議員選挙〇〇選挙区選挙長考

(注) 1. 供託有価証券又は供託振替国債は別紙継続用紙に記載してください。  
2. 本供託書は折り曲げないでください。

(※)解散の日以後、公示日までに供託を申請する場合は、供託の原因たる事実欄の下線箇所を「行われる予定の」と記載してください。

記載例(4)(2枚目) 衆議院議員選挙供託～比例代表選出(重複立候補者がいない場合－振替国債－)

(第12号様式)

供託書・OCR用(継続用紙)

2/2 頁

(第12号様式  
印供第49号)

供託振替国債

金額合計		百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	3	0	0	0	0	0	0	0

銘柄	利付国庫債券(○年)										回記号	第11回					
金額		百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円	償還期限	令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日			
													利息支払期	○○ 月 ○○ 日		年 ○○ 回	
備考																	
銘柄											回記号						
金額		百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円	償還期限	令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日			
													利息支払期	○○ 月 ○○ 日		年 ○○ 回	
備考																	

(注) 1. 金額の冒頭には¥記号を記入してください。なお、金額の訂正はできません。  
2. 本供託書は折り曲げないでください。  
3. 同一銘柄は分割して記載しないでください。  
4. 金額合計欄は、この継続用紙が2枚以上になるときは最初の用紙に全部の合計を記入してください。

記載例(5) 衆議院議員選挙供託～比例代表選出(一部を金銭、一部を振替国債で供託し、重複立候補者を含む場合－金銭－)

(第4号様式)

供託書・OCR用										<div>字加入</div> <div>字削除</div>		係員印	受付	調査	記録	頁 1/3	(第4号様式 印供第34号)				
申請年月日		令和8年〇月〇日				供託カード番号 ( ) カードご利用の方は記入してください。				法令条項		公職選挙法第92条第2項									
供託所の表示		〇〇法務局																			
供託者の住所氏名	住所 (〒 〇〇〇-〇〇〇〇 )  甲県乙市丙町1丁目1番1号										供託の原因たる事実	供託者は、令和8年2月8日に行われる衆議院議員の総選挙(※)につき、比例代表選出議員選挙〇〇選挙区の選挙長に対し衆議院名簿による立候補の届出をするため、300万円に当該名簿の小選挙区選出議員選挙との重複立候補者の数(6名)を乗じて得た額と、600万円に当該名簿の衆議院名簿登載者から重複立候補者を除いた数(6名)を乗じて得た額を合計した金額5,400万円の一部として金2,400万円を供託する。  ※下線部は「第51回衆議院議員総選挙」としても差支えない。									
	氏名・法人名等 甲 乙 党  代表者等又は代理人住所氏名 代表 甲 山 太 郎																				
被供託者の住所氏名	住所 (〒 - )										備考	供託により消滅すべき質権又は抵当権 反対給付の内容  官庁の名称 衆議院比例代表選出議員選挙〇〇選挙区選挙長不足金額3,000万円については、振替国債をもって供託する。									
	氏名・法人名等 国  代表者等又は代理人住所氏名																				
供託金額		百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 2 4 0 0 0 0 0 0 0										受理 印 年 月 日		(注) 1. 供託金額の冒頭に¥記号を記入してください。なお、供託金額の訂正はできません。 2. 本供託書は折り曲げないでください。							
												□ 供託カード発行									
↓ 濁点、半濁点は1マスを使用してください。		供託者 カ ナ 氏 名 コウオツトウ																			

020000

(※)解散の日以後、公示日までに供託を申請する場合は、供託の原因たる事実欄の下線箇所を「行われる予定の」と記載してください。

記載例(5)(2枚目) 衆議院議員選挙供託～比例代表選出(一部を金銭、一部を振替国債で供託し、重複立候補者を含む場合―振替国債―)

(第7号様式)

供託書・OCR用

(雑)

申請年月日

令和8年〇月〇日

供託所の表示

〇〇法務局

供託者の住所氏名

住所

(〒〇〇〇-〇〇〇〇)

甲県乙市丙町1丁目1番1号

氏名・法人名等

甲乙党

代表者等又は代理人住所氏名

代表 甲山太郎

☐別添のとおり  
ふたりめからは別紙継続用紙に  
記載してください。

被供託者の住所氏名

住所

(〒 - )

氏名・法人名等

国

☐別添のとおり  
ふたりめからは別紙継続用紙に  
記載してください。

☐供託通知書の発送を請求する。

受理

印

年 月 日

↓ 濁点、半濁点は1マスを使用してください。

供託者  
力  
氏  
名

コウオツトウ

☐字加入

☐字削除

係員印

受付

調査

記録

2

3

頁

(第7号様式  
印供第37号)

法令条項

公職選挙法第92条第2項

供託の原因たる事実

供託者は、令和8年2月8日に行われる衆議院議員の総選挙(※)につき、比例代表選出議員選挙〇〇選挙区の選挙長に対し衆議院名簿による立候補の届出をするため、300万円に当該名簿の小選挙区選出議員選挙との重複立候補者の数(6名)を乗じて得た額と、600万円に当該名簿の衆議院名簿登載者から重複立候補者を除いた数(6名)を乗じて得た額を合計した金額5,400万円の一部として金3,000万円に相当する振替国債を供託する。  
  
※下線部は「第51回衆議院議員総選挙」としても差支えない。

☐供託により消滅すべき質権又は  
抵当権

☐反対給付の内容

備考

官庁の名称 衆議院比例代表選出議員選挙〇〇選挙区選挙長不足額金2,400万円については、金銭をもって供託する。

(注)

1. 供託有価証券又は供託振替国債は別紙継続用紙に記載してください。  
2. 本供託書は折り曲げないでください。

(※)解散の日以後、公示日まで供託を申請する場合は、供託の原因たる事実欄の下線箇所を「行われる予定の」と記載してください。



記載例(5)(3枚目) 衆議院議員選挙供託～比例代表選出(一部を金銭、一部を振替国債で供託し、重複立候補者を含む場合－振替国債－)

(第12号様式)

供託書・OCR用(継続用紙)

3 / 3 頁

(第12号様式  
印供第49号)

供託振替国債

金額合計		百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	3	0	0	0	0	0	0	0

銘柄	利付国庫債券(○年)										回記号	第 11 回											
金額		百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円	償還期限	令和			年			月			日
													利息支払期			月			日	年		2	回
備考																							
銘柄											回記号												
金額		百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円	償還期限	令和			年			月			日
													利息支払期			月			日	年			回
備考																							

(注) 1. 金額の冒頭には¥記号を記入してください。なお、金額の訂正はできません。  
2. 本供託書は折り曲げないでください。  
3. 同一銘柄は分割して記載しないでください。  
4. 金額合計欄は、この継続用紙が2枚以上になるときは最初の用紙に全部の合計を記入してください。